



創立1880年

〒169-0051

東京都新宿区西早稲田2-3-18

日本キリスト教会館6階

Tel 03-6302-1960

URL <http://tokyo.ymca.or.jp>

発行所 公益財団法人

東京YMCA

発行人 菅谷 淳

東京YMCA 12

2022

東京YMCAの使命

東京YMCAは、イエス・キリストによって示された愛と奉仕の精神にもとづいて、青少年の精神、知性、身体の全人的成長を願い、地域社会に奉仕し、公正で平和な世界をつくるための運動を展開する。

感謝報告 第36回インターナショナル・チャリティーラン

1044人で、地球1.9周



例年会場となっている木場公園内には、1日限定のフォトスポットを設置。多くの参加者が記念撮影に訪れた



「障がい」について理解を深める園児

10月15日〜22日は個人部(らくらくウォーク)、10月22日〜30日はチーム部(チームレース)として開催。参加者から「障がい」について理解を深める園児も、気軽に参加できた。参加できる今大会には、子どもから高齢者まで幅広い世代が、地方や海外からもエントリー。障がいのある方も多数参加され、「共に生きる喜びを参加者全員で分かち合う」という目的も達成することができました。

今年もそれぞれの場所とペースで歩くウォーキング形式に替えての開催となりましたが、計16日間で一千人を超えるウォーカーが参加する一大イベントとなりました。体力に自身が無くても、気軽に場所を問わず参加できる今大会には、子どもから高齢者まで幅広い世代が、地方や海外からもエントリー。障がいのある方も多数参加され、「共に生きる喜びを参加者全員で分かち合う」という目的も達成することができました。

インターナショナル・チャリティーランは、障がいのある子どもたちを支援すると共に、「障がい」への社会的な理解と関心を高めることを目的とした駅伝大会です。新型コロナウイルスの影響により、今年もそれぞれの場所とペースで歩くウォーキング形式に替えての開催となりましたが、計16日間で一千人を超えるウォーカーが参加する一大イベントとなりました。体力に自身が無くても、気軽に場所を問わず参加できる今大会には、子どもから高齢者まで幅広い世代が、地方や海外からもエントリー。障がいのある方も多数参加され、「共に生きる喜びを参加者全員で分かち合う」という目的も達成することができました。



ウォーキング中にダイヤモンド富士に遭遇

「早朝の皇居ラン」や「秋の鎌倉登山」など、期間中に独自のテーマのもとで集まり、歩数とコミュニケーションを同時に高めたというチームも。一方で、真剣勝負の中でこそ強まる絆や感動に期待を込めて「やはり従来の形での開催が望ましい」というご意見もいただきました。報告いたします。



アメリカ・フロストバレーからも参加



高等学院チームは山手センターから木場公園に向け出発!

参加者の投稿写真やチーム紹介、レース結果などの詳細は、ホームページでご覧いただけます。



ドイツ・ミュンヘンから届いた美しい1枚

入賞チーム発表

- 🏆 第1位 室町ADEU 1
上田八木短資株式会社 / 36,294歩
 - 🏆 第2位 ファイヤーレッド
しののめYMCAこども園 / 27,615歩
 - 🏆 第3位 我走る、故に我在り
カーギルジャパン合同会社 / 27,034歩
(入賞は10位まで)
- ※その他、特別賞として「最年長チーム賞」「インスタグラム「いいね」賞」「DREAM AS ONE賞」などが健闘したチームに贈られました。

2022年度 参加・協賛企業・団体

- ナショナル・スポンサー
 - 三菱商事株式会社
- プライズ・スポンサー
 - マテル・インターナショナル株式会社
 - デサントジャパン株式会社
- サポート・スポンサー
 - 非営利活動法人アンリーシュ・ポテンシャル
- 参加企業 (団体)
 - 上田八木短資株式会社
 - 岡谷エレクトロニクス株式会社
 - カーギルジャパン合同会社
 - 端数倶楽部
 - 社会福祉法人 賛育会
 - ステートストリートジャパン
 - o9solutions Japan KK (オーナ
- インソリユーションズ・ジャパン株式会社
- YMサービス株式会社
- 東京北ワイズメンズクラブ
- 東京グリーンワイズメンズクラブ
- 東京江東ワイズメンズクラブ
- 東京サンライズワイズメンズクラブ
- 東京世田谷ワイズメンズクラブ
- 東京西ワイズメンズクラブ
- 東京八王子ワイズメンズクラブ
- 東京ひがしワイズメンズクラブ
- 東京むかでワイズメンズクラブ
- 東京ワイズメンズクラブ
- 東京たんぼぼサービスクラブ
- 東京YMCA高等学院
- 東京YMCA国際ホテル専門学校
- 東京YMCA社会体育・保育専門学校
- 東京YMCAにほんご学院
- TYIS・キッズガーデン
- しののめYMCAこども園
- 江東コミュニティセンター
- 江東幼稚園
- 東陽町コミュニティセンター
- 東陽町語学教育センター
- ウエルネス東陽町
- 南コミュニティセンター
- liby
- 山手コミュニティセンター
- 野外教育センター
- 山手学舎後援会
- 東京YMCA役員・評議員・本部職員

赤△三角

近年発展が目覚ましい「赤ちゃん学」から、赤ちゃんの持つ能力の解明が進んでいる。例えば、LとRの発音を区別したり、同じ動物の顔の違いを認識したりする力。誕生時には誰もが持っているこれらの能力も、使われないと必要なものとして「刈り込み」の対象となり切り落とされていく。一方で、一度失われた機能や能力も再び使われるようになると再生する▼新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けたこの3年間で、日本の社会構造は激変した。都市部における少子化は20年前倒しとなり、ほとんどの自治体で待機児童問題は解消されてしまった。保育の現場では、定員割れによって空いた保育スペースを積極的に活用し、一時保育を行う等の政策が進められている。毎日預かってもらう必要がなくなった家庭にとって、好きなときに手軽に利用できる形がより優れた制度と言える▼「刈り込み」は社会のさまざまな場面で起きている。不安は尽きることがないが、勇気を出して前へ進むことが歴史を繋いでいくことだと思ふ。先の見えない時代にあっても、ヒントは必ず「今」に隠されているはずだ。

(芝浦こども園 MD 興津夏子)

一般社団法人日本知的障害者水泳連盟 副会長

萩原智子氏 講演

「日本における知的障がい者水泳の歩み」



元競泳日本代表（シドニー五輪出場）。日本水泳連盟理事。2020東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員。日本体操協会改革推進担当理事。自身の経験をもとに「水」を通じた教育活動「水ケーション」にも注力している。

私たちの記憶に新しい東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会。この大会には、8人の知的障がい者スイマーが出場を果たし、うち7人が入賞しました。山口尚秀選手に至っては自身の世界記録を更新して金メダルを獲得。私はそのレースの解説を担当しましたが、後半は興奮と感動でうまく言葉が出ませんでした。

知的障がい者のパラリンピック出場への歩みはゆっくりと進みました。1986年、知的障がい者選手を対象としたスポーツの国際統括団体である「国際知的障害者スポーツ連盟」が創立。1992年には、知的障がい者のためのパラリンピック大会が開催されますが、これはバルセロナパラリンピックとは別個の大会でした。1998年、長野パラリンピックで知的障がい者の参加が初めて正式に決定。しかし、採用されたのはクロスカントリーの一種目のみで、2000年になって陸上、水泳、バスケットボール、卓球が追加されました。

国内では、1999年に「日本知的障がい者水泳連盟」が創立。この連盟は、知的障がい者水泳の普

及・振興のために東京YMCAで長年講師を務められた及川栄子さんはじめ関係者の尽力によって誕生し、私も2014年から仲間に加わりました。

知的障がい者選手が世界でたまたかの際、課題となるのが感情のコントロールです。「いかに心を整えるか」が勝敗の鍵とも言われており、身近なスタッフやトレーナーは、選手たちをポジティブな気持ちでレースに送り込むことにいつも細心の注意を払っています。他にも、日頃からコミュニケーションを密にとり、個々の特性を深く理解した上で、具体的にいつ、どのようなサポートが必要なのかを細やかに研究しています。スタートが苦手だった山口選手には、水中映像を用いて課題を分かりやすく視覚化して、改善を試みてきました。誰かに「支えられている」という意識が人一倍強くなるためでしょうか。2019年の世界選手権のレースの直後、やはり金メダルを獲得した山口選手は、拝むように手を合わせて「ありがとう・ありがとう・ありがとう」と3回静かに唱えました。試合後のインタビューの言葉は、「今の僕を作ってくれたのは周りの人たちです。感謝しています」。水泳を通じて得られた自信や感謝の気持ちが、彼をさらに強く、人として大きくしてきたことを感じ、私も思わず目頭が熱くなりました。

水泳というスポーツの持つ力を私は信じています。すべての人にこの恵みを受ける機会が保障されるべきですが、越えなければならぬハードルはまだ高い。例えば、知的障がい者スイマーがパラリンピックに出場するための手続きには、驚くほどの手間と時間とお金がかかります。心情的な面からだけではなく、金銭や制度の面でも、今以上に社会の理解と支援が必要であることをぜひ知ってもらいたいと思います。

賛助会とは

東京YMCAの法人会員による任意団体。現在約130社が登録しており、年会費による支援のほか、チャリティーイベントへの参加や協賛、物品の提供、各種募金への協力、タイアップ事業など、さまざまな方法で東京YMCAの公益活動を力強く支えてくださっている。

YMCAは、1844年にロンドンにて創立。以来、社会の必要に迫られた企てとして、各国・各地へと活動のフィールドを拡げてきた。利益を得ることを目的としないYMCAの活動資金は、賛

同者による会費や寄付に負うところが大きい。東京YMCAの賛助会は、その資金集めを組織化するべく財界の有力者たちが発起人となって1970年に発会。初代会長は、東京オリンピック組織委員会会長を務めた安川第五郎氏（安川電機製作所）であった。



1970年の賛助会発会式

<賛助会 入会のご案内>

東京YMCAの趣旨に賛同し、賛助会になってくださる企業等法人を募集しています。会費は年額3万円から50万円まで6種類。お問い合わせは賛助会事務局（03-6302-1960）まで



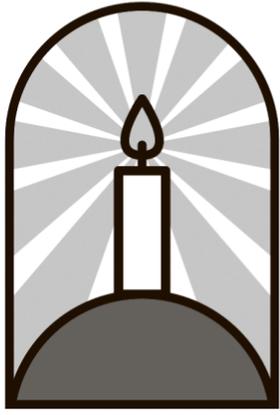
11月9日、恒例の「賛助会年會・アドバイザー会」を開催。賛助会企業19社をはじめ、アドバイザーや評議員など44人の関係者が千代田区の学士会館に集いました。この「年會」は、日ごろ東京YMCAを支えてくださる企業や団体に感謝を伝え、最新の事業活動の様子を報告する機会として毎年開催しています。継続5年、10年などの節目を迎えた賛助会員の表彰も併せて実施。新型コロナウイルスの影響を受け3年ぶりの開催となった今回は、2020～2022年度の表彰会員41社（下記）に、氏家純一賛助会長（株式会社氏家経済研究所代表取締役）より感謝状が贈呈されました。第2部では、「ハギトモ」の愛称で親しまれる元競泳日本代表の萩原智子さんが講演。「日本における知的障がい者水泳の歩み」と題して、知的障がい者がスポーツに親



賛助会年會・アドバイザー会 企業の支援に感謝して3年ぶり開催

2020-2022年度 表彰賛助会員

継続50年..... 三菱商事株式会社 株式会社ホテルオークラ東京 株式会社ニュー・オータニ 株式会社日立ハイテク 株式会社芝パークホテル	継続15年..... デュプロ株式会社
継続45年..... 廣瀬ビルディング株式会社 イオン株式会社 有限会社保険ネットワークセンター	継続10年..... 上田八木短資株式会社 株式会社レクトン 一般財団法人日本スタディ・アプロード・ファンデーション 株式会社高島 ADEKAライフクリエイティブ株式会社
継続40年..... キッコーマン株式会社 水戸工業株式会社	継続5年..... 株式会社アークコミュニケーションズ 株式会社リクラボ バトンプロダクツ株式会社 デイル・インターナショナル株式会社 株式会社宿屋塾 グッドクリーン アチーブメント株式会社 青木建設株式会社 株式会社ロータスインターナショナル 株式会社信陽 株式会社アクアビルトコーポレーション
継続30年..... 株式会社サンデリカ 天馬株式会社 株式会社中村商会 辰巳マリン株式会社 フットマーク株式会社 株式会社三洋堂	新入会員..... 株式会社三田ホールディング 一般社団法人A-WeAr協会 有限会社苗木旗店
継続25年..... 株式会社帝国ホテル 株式会社万平ホテル 学校法人桜美林学園	継続20年..... YMサービス株式会社 株式会社栗田建築事務所



世界YMCA/YWCA 合同祈禱週礼拝開催

2022年度
テーマ

「運動の拡がりに火をともし 祈りによって」

説教 「燃えても燃え尽きない」

私がかつて単嶋ときわ教会で牧師をしていた頃のことです。日本基督教団東京教区北支区と韓国基督教長老会ソウル老会は姉妹教会として「日韓青少年合同修養会」を開催しており、私も教育部の担当者として約7年この会に携わりました。日韓の中学生が寝食を共にして聖書から学び、親交を深める様子を間近にしている、自分の高校生時代の記憶が呼び起こされました。具体的には、同級生の在日朝鮮人であった友のこと。高校の弁論大会で「ナショナルリズムとインターナショナルリズムについて」スピーチをしていた彼との出会い

痛み の記憶

痛みの記憶 続いて、牧師になるための神学校で出会った別の友のことを思い出しました。彼には2つの名前があり、普段は日本の名前を使って生活していることに、私はあるとき気づきました。歴史の授業で学んだはずの、朝鮮半島への侵

命に 召される 働き

外国人登録証の指紋押捺制度の廃止に向けて活動する人びとは、札幌で出会いました。彼らと

外国人登録証とは

外国人登録法（1952年施行、2012年廃止）に基づき、かつて日本に住む外国人には指紋を捺して「外国人登録証」を作り、これを常時携帯することが義務付けられていた。対象者の約9割は、場合によっては強制的に日本に連れてこられ、戦後は選択の機会もなく日本国籍を奪われた在日韓国・朝鮮人や台湾出身者であった。人を区別・管理する指紋押捺制度の廃止を求める運動は、日本に在留する「外国人」を中心に地道に展開され、2000年4月に同制度は全廃された。意識の上での差別だけでなく、制度の上でも不当な扱いを受け、傷つく人びとが現在も日本には数多く存在する。

経堂緑岡教会牧師。聖公会神学院（キリスト教倫理）、放送大学（死生学）、恵泉女学園中学高等学校（聖書科）で非常勤講師を務める。これまでに札幌教会副牧師、フリースクール「ニューライフカレッジ」のスタッフ、氏家教会牧師、同附設幼稚園園長、巣鴨ときわ教会牧師を歴任。



増田 琴 牧師

■第2回ウクライナ緊急支援チャリティーコンサート

戦禍の中にあるウクライナの子どもたちや、日本国内への避難者を支援するため、10月28日、「第2回ウクライナ支援チャリティーコンサート」が開催されました。会場の日本基督教団霊南坂教会には約90人が来場し、飯靖子さん（オルガン）、方波見愛さん（ピアノ）による素晴らしい演奏を楽しみました。『Hail to the Lord's Anointed（力に満ちたる、主なる神は）』などの美しい連弾で会場は終始和やかな雰囲気に入れ、アンコールではイギリス人宣教師が西ウクライナで聞き広めたとされている讃美歌『輝く日を仰ぐとき』が紹介されました。演奏の合間には、東京YMCAが行うウクライナ支援について、現地から届いたビデオメッセージを交えて報告



がなされました。終演後に寄せられた募金の総額は、163,601円。現在も大きな不安と苦しみの中にあるウクライナの人びとが少しでも安心して過ごせるように、支援活動に大切に用いてまいります。

（総務部 松岡 秀実）

■第8回「わいわいハロウィン」フォトラリーinしのめ

毎年1000人ほどの親子が参加する「わいわいハロウィンinしのめ」は、今年も新型コロナにより10月24日～28日と31日、フォトスポットのみ設置して実施しました。

このイベントは、東雲という新興住宅地が子どもたちの良き故郷になるようにと願い、この地域で東京YMCAが運営する8つの施設が連帯して2015年にはじめたもの。コロナ禍にあっても楽しいひとときを提供したいと、各施設の職員が工夫を凝らして6カ所の手作りフォトスポットを設置。期間中は地域住民の方々に自由に回っていただきました。

「きつずクラブ東雲第三」では、子どもたちがマントを着けて仮装し、3カ所のフォトスポットにて記念撮影。各スポットで思い思いのポーズをとって撮影を行ったほか、同じスポットで「あともう一枚！」と何度もポーズを変えて撮影を楽しむ姿も見られました。特に、きつずクラブから参加できる最後の年を迎えた3年生は、気合いの入りが違っていったようです。中には、きつずクラブで回り切れなかったフォトスポットを後日家族で回ってきたと報告してくれた子どももいました。

短い期間でしたが、保育園・学童クラブの子どもたちやそのご家族、地域の小学生やご高齢者など、多くの方々にお越しいただき、参加延べ人数は約1000人。来年は、さらにパワーアップした「わいわいハロウィン」をお届けしたいと思います。

（東雲第三学童 鈴木真理子）

